

三星鹿屋

県立鹿屋高等学校PTA広報誌



第67号

発行日 平成26年7月18日
発行 県立鹿屋高等学校PTA
発行責任者 上谷田浩幸PTA会長
編集責任者 黒松かおり広報部長
題 字 川路舞衣(2年)

- 1 面: PTA会長、校長
- 2 面: PTA総会、新役員紹介、PTA連合会大会報告
- 3 面: 3学年PTAに寄せて、目からウロコ
- 4・5 面: 職員紹介
- 6・7 面: 部活動紹介
- 8 面: 学校探検、行事予定、編集後記

『今昔鹿屋高校』



PTA会長
上谷田 浩幸

5月に実施されましたPTA総会で、今年度よりPTA会長となりました上谷田と申します。保護者の皆様におかれましては、鹿屋高校PTA活動にこれまで以上の御支援・御協力をお願い申し上げます。さて、私も35年ほど前は三星健児でしたが、改めて母校を見ますと、大きく様変わりしていると感じることがあります。私たちの頃は男子クラスがあり、理系に進学すると3年間男子クラスという生徒もいました。昼休みの憩いの場であった学食も、現在では図書室となっています。体育館や職員室の棟も新しくなり、時の流れを感じさせ、感慨深いものがあります。

また、保護者となって初めて気づくことも多くありました。私たちが高校生であった頃、自分の保護者がいかに子どものことを心配し、気遣っていたか。いつの間にか私たちは親となり、当時のことを忘れがちです。今の高校生と時代は異なるものの、根本的な部分では大きくは変わらないように思われます。生徒たちが健康な生活を送るためのサポート、そして、学業に専念できる環境を提供できるのは私たち保護者しかいません。自分たちも高校生であったということを思い出してください。今何をすべきかきつと見えてくるものがあるはずで。

1年生の保護者と2年生の保護者、そして3年生の保護者では悩みは違えども、子どもたちを思う気持ちは一緒です。鹿屋高校への、そして生徒たちへのサポートとして、精一杯頑張っていきたいと思います。

5月に実施されましたPTA総会で、上谷田浩幸さんを会長とする新しい役員体制が整い、平成26年度のPTA活動が本格的にスタートいたしました。総会への出席率は94パーセントということで、会員の皆様の学校に寄せる期待の大きさを実感しているところです。今年度は、9月27日(土)に、大隅地区高校PTAブロック別研修会を本校が当番校となり、計画・実施していくことになっております。実施に当たりまして、会長をはじめとする役員の皆様が中心となって、進めてまいります。が、会員の皆様方の御協力をよろしくお願いいたします。ところで、6月20日(金)に行われました九州地区高等学校PTA連合会大会『きばれひとつとべ 鹿児島大会』に本校から、23人のPTA会員の皆様に参加していただきました。『きばれ』という、鹿児島弁で励まし鼓舞するときの言葉、そして、『ひとつとべ』

親の背中を見せて



校長
今村 成弘

という、障害物や困難を前に尻込みをして一步を踏み出せない子どもに、勇気を出して行動することの大切さを教える言葉をキーワードにしたこの大会は、『深めよう絆 つなごう未来へ』をテーマにして、各県の事例発表や意見交換がなされ、とても充実したものでありました。私は、参加した分科会において、「言葉で子どもをしつけることも重要ではあるが、親の生き様を具体的に子どもに見せること、すなわち、一所懸命に生きる『親の背中』を子どもに見せることの大切さ」を改めて痛感した次第でした。

子ども達が楽しく充実した学校生活を送れるよう、また、子ども達がそれぞれの夢や希望が実現できるよう、学校と保護者の皆様とが、より一層連携を密にし、子ども達を温かく見守りながら育てていければと願います。会員の皆様方の御協力を今後ともよろしくお願いいたします。

子ども達が楽しく充実した学校生活を送れるよう、また、子ども達がそれぞれの夢や希望が実現できるよう、学校と保護者の皆様とが、より一層連携を密にし、子ども達を温かく見守りながら育てていければと願います。会員の皆様方の御協力を今後ともよろしくお願いいたします。

子ども達が楽しく充実した学校生活を送れるよう、また、子ども達がそれぞれの夢や希望が実現できるよう、学校と保護者の皆様とが、より一層連携を密にし、子ども達を温かく見守りながら育てていければと願います。会員の皆様方の御協力を今後ともよろしくお願いいたします。

新役員紹介

執行部

会長 子縁
副会長 範樹あけみ
 迫原崎
 幸己・船
 昭・上川
 幸・逸(教頭)
 弘(校長)
 浩武敏克秀成
 田來元原石村
 谷市岩桑白今

顧問

各部部长

進路部 おり郎 悟一り
生指部 か敏 新隆か
研修部 杉新市 木黒
厚保部 松田坪戸 松
広報部

学年委員長

1 年 上猪郷
 2 年 船野原
 3 年 文千美 子明子

PTA総会

5月15日(木)に平成26年度PTA総会が開催され、本年度の活動方針・予算案が承認されました。また、新役員選出があり、新会長の上谷田浩幸さん他、新役員が決定しました。



新執行部のみなさんです

第58回九州地区高等学校PTA連合会大会

きばれひつとべ

鹿児島大会報告

6月20日(金)、鹿児島市民文化ホールを主会場として、第58回九高P連鹿児島大会が開催されました。当日は県P連の要請を受け、本校から23名の保護者及び職員が参加しました。

午前は3つの分科会にそれぞれ分かれて参加しました。第1分科会は「青少年の健全育成とPTA活動」、第2分科会は「進路指導とPTA活動」、第3分科会は「ネットの海に漂う子どもと親の役割」というテーマでした。それぞれの分科会では、コーディネーターやパネリスト・事例発表者を中心にそれぞれのテーマに沿った実践例や取り組み等が発表され、大変有意義な時間を過ごすことができました。午後は開会式に引き続き、全体会が行われ、歌手の中島啓江さんの記念講演が行われました。中島さんは、幼少時のご自身の辛い経験を

もとに、いじめに関すること、母親の存在のありがたさ、そして「心」の大切さについて時にユーモアを交えながら講演していただきました。

このような大きな大会に参加する機会はほとんどありませんが、今回鹿児島で開催されるということで、参加する機会をいただきありがとうございました。今後のPTA活動を通じて、還元できれば幸いですと思っております。



第2・3分科会への参加者です



県内農業高校生による物品バザー

3学年PTAに 寄せて

6月13日(金)に3学年PTAと進路講演会がありました。

進路講演会ではベネッセコーポレーションの徳岡卓也先生が、「夢実現に向けて今すべきこと」と題して講演をしてくださいました。

徳岡先生は、夢を実現するためにも「なぜその大学を目指すのか、目標を明確にして、強い信念を持って合格をつかみ取ること、また部活動を終えた今、自分に合った勉強法(スタイル)を確立し、団体戦の精神で頑張ること」の大切さを話されました。

当たり前のことですが、「頑張るのも頑張らないのも自分次第」という言葉が印象的でした。親子で一緒に同じ講演を聞くことで、大学受験に向けて話をするいいきっかけとなりました。(学年部長)



目からウロコ！進路について考えよう

7月2日(水)保護者向け進路座談会が開催されました。内容は、

1、66期保護者 安楽克美さんの体験談

オープンキャンパスに親子一緒に参加、車での送迎時、話を聞くなど常に娘さんの気持ちを感じる。食事、勉強、寝る時間を決め、受験勉強は学校ですするというのが子供には合っていた。書類への対応にも気を付けた。

65・66期保護者 河野香代子さんの体験談

推薦入試は甘くない。入学金まで払った学校もあつたが後期試験まであきらめず受け、希望の大学に合格。「本気で受験したいなら携帯(ライン・メール)は邪魔、目標を高く設定する。」は娘さんの言葉。

2、62期 体育教師 安達先生

柔道にうちこんだ高校時代の思い出。国立に比べ学費の高い私立大学、親の負担を思い、また、鹿屋高校の意地もあり優秀奨励学生となり2、4年学費半額の給付金をうける。何をもちて学習に取り組むか、学習の仕方を高校生活で学んだ。「国立に行くことが夢なのではなく、教員になるのが夢だから」と進学を決意。夢を持つ大切さを学ぶ。

62期 国語教師 山本先生

中学時代から鹿大進学を希望。高校入試を頑張ったまま、1年生の頃からわからない事をそのままにしないでその日のうちに質問に行き解決する、日々の学習のリズムをしっかり作るようにした。家族と将来の夢を徹底的に話す事。先生方を信じる事。お子さんの(生活の記録)を見ることで、勉強のスタート時間を決める手がかりになる。

65期卒業生 船迫 なるみさん

(国立病院機構 鹿児島医療センター附属鹿児島看護学校2年)

国立の看護の進学は厳しく、7校の受験を決め危機感をもって勉強に取り組む。体調管理は自己責任。提出物は信用につながる。鹿児島、離島の医療を志し、最後まであきらめず希望の学校に合格。看護の環境が整った魅力ある学校で今、学んでいる。

3、進路指導部主任講話

こうなる！センター試験・新課程「数学・理科」。複雑化する「理科」の選択方法の把握、早期の志望校決定が重要になるなどの講話。

最後に、

- 一、受験勉強は、学校でした
- 一、推薦は甘くない
- 一、あきらめない
- 一、何がおこるかかわからない
- 一、文系—数学をあきらめない
- 一、学校を信じて利用する
- 一、携帯はやめた
- 一、進学する学校のことを親も一緒に調べた
- 一、後期は宝の山
- 一、夢を持つ
- 一、家族で話をする



部活青春だあー

本校は31の部活と4つの同好会があり、仲間と身体と精神を鍛え、技を磨いています。日々の課題にも懸命に取り組む部活動生たち。今回は8つの部活を取り上げてみました。さあ、どんな青春を送っているのでしょうか。

茶道部

部長 新町 美空

私たち茶道部は毎週火曜日、茶道の先生に来て頂きお稽古しています。

茶道は美しい立ち居振る舞いと、いった行動の面だけではなく、「おもてなしの心」を学ぶことができます。おいしいお茶を召し上がって頂くために工夫することはもちろんですが、準備の段階の水屋と呼ばれるところでの仕事にも気を配っています。

このように、日本独自の精神を学ぶことができるのが茶道の素晴らしさだと思います。

文化祭では、三星会館2階でお茶会を開きますので、ぜひ足をお運びください。



書道部

部長 川路 舞衣

私たち書道部は現在2年生8名、1年生6名で毎日明るく楽しく活動しています。作品制作が主ですが、美術部との合同展示や文化祭、生鮮芸術市場でパフォーマンスも行っています。私たちの活動を学校外の方々に知っていただく機会は少ないですが、その限られた機会でも私たちができる最高のものをお届けできるように、書道部全員で協力して、精一杯頑張っています。



軽音楽同好会

部長 二間瀬紗耶

わたしたち軽音楽同好会は、3年生16名、2年生22名、1年生12名、計50名で活動しています。

11教室で毎日の練習に励み、月に1回部室でプレライブをし、また定期的に鹿屋市内でライブを開いています。

自分の好きな音楽を存分に味わい、楽器と触れ合うことができるので、とても楽しいです。

耐震工事の関係で部室が使いにくくなり今年の活動は今までより不便なものになりますが、それぞれが精一杯取り組み、より一層上達できるように日々の練習を頑張ります。

ぜひライブに足を運んでみてください。



ライブ会場にて

ボート部

主将 江島 航

自分はボート部に所属しています。ボートは2本のオールを使い、艇を水面で滑らせるのがとても爽快で、漕ぎが上手になってくるのが艇のバランスと艇速で感じられるのが楽しいスポーツです。

今年は13年ぶりに県総体で優勝し、九州総体に出場しました。その結果、準優勝することができました。嬉しい思いと同時に悔しい思いが生じてきました。それは、私たちの目標は、3年前の鹿屋工業高校の九州総体優勝、全国総体5位という成績を超えることを目標にしていたからです。そのため

には九州総体で優勝しなければならなかったのですが、熊本学園大学付属高校に負けてしまいました。次はインターハイです。自分たちの最高の漕ぎをしてきたいです。



テニス部

男子主将 安里 健正
女子主将 坪内 彩香

私たち硬式テニス部は、男子27名、女子9名で瀬戸先生と有島先生のご指導のもと活動しています。

1ヶ月前の3年生最後の大会となった県高校総体では、男子はベスト16・女子は初戦敗退、個人戦は男女ともベスト32という成績を残しました。3年生が引退し新チームとなり、県大会ベスト8という目標を掲げ、日々の練習に取り組んでいます。

男女とも元気があり、抜群のチームワークで一丸となって、目標を達成できるように努力しますので、皆様の応援をよろしくお願いたします。



サッカー部

主将 有島 輝

私たちサッカー部は現3年生の引退とともに、1・2年生及びマネージャー計33名で目標とする県大会ベスト4を達成するために、日頃の練習を頑張っています。

現在私たちは毎日の練習で、欠かさず走り込みを行っています。

また、練習メニューの内容や試合のメンバーについても顧問と意見を交換して決定するようにしています。そして、オフ・ザ・ピッチの面でも靴や鞆をしつかり並べ、立ち止まって挨拶をするなど技術だけでなく人間性や社会性を高め、運を呼びよせられるチームを目指しています。

今後サッカー部では「走・考・戦」をモットーに、誰もが感動するようなサッカーに感動サッカーが出来るように頑張ります。



剣道部

主将 稲村 朋果

私たち剣道部は、男子2名、女子5名の計7名で、九州大会出場を目標に日々の稽古に励んでいます。

剣道は、瞬発力、持久力、精神力、集中力などを求められる競技です。また団体戦も1人1人で試合をするため、個人戦であると思われがちです。しかし、チーム5人の1人1人に役割があり前の試合の結果に応じて、試合の運び方を変えなければいけないなどのように、チームで戦っていくような一面もあります。

男女ともに、部員募集中です。初心者大歓迎です。心と体を鍛えたい方は、ぜひ、武道館まで見学に来てください。



バドミントン部

男子主将 鹿屋 諒
女子主将 勘木結里華

皆さん、こんにちは。私達、バドミントン部は、1年生15名、2年生12名、計27名で活動しています。女子はこの間行われた地区総合体育大会では、団体戦で優勝しました。今後の目標は、新チームでの地区大会優勝、県大会でも良い成績を残すことです。

男子は、人数は少ないのですが、男女協力して、日々練習に励んでいます。地区や県大会で上位に入ることが目標です。

バドミントンは楽なスポーツと見られがちですが、実は体力が必要なハードなスポーツです。しかし高校生から始める人も多く鹿屋高校も初心者の多いチームですが、忙しい中での集中した練習が鍵となるのです。



学校探検

第1弾!

未知のスポットを探れ!!



お昼の購買部の様子

学校内の知られざるスポットや情報を、広報委員が探検して紹介します。今回は購買部におじゃましました。
(営業時間 8:30~昼休みの終わりまで)

けっこう売れます



割りばし ¥5
歯ブラシ ¥60

バーガー ¥108



にこ丸堂弁当

人気ベスト3

1. チキン南蛮
2. からあげ
3. 日替わり

お弁当各 ¥300
2時間目の休み時間までに食券を購入下さい。
予約+予備で1日に40~50個売れます。

菓子パン販売数 1日に約90個

人気ベスト3

1. チョコチップメロンパン ¥110
2. メロンパン (大きいから) ¥110
3. アーモンドクランチマンハッタン ¥120

パンの自動販売機。
休み時間には列が!



お昼の飲み物 一番人気はmy水筒です!



清涼飲料水自動販売機 4台設置

そのパンいつ食べるの? インタビュー

- ・1日かけてちょこちょここと...女子
- ・弁当を忘れたので...男子
- ・パンを食べたかったからお昼ご飯に...女子
- ・弁当の後のおやつ...男子
- ・みんなで分けまーす...女子
- ・屋練のため弁当を少なくして貰ってます...男子

ピンチの時は助かります

- 校章・学年章・ボタン・マスク・3年生用スリッパ
・ノート・ファイル・ペン・替芯・カッター
・定規・コンパス・分度器 他文房具一式販売中。

PTA広報誌第67号発行にあたりまして、ご寄稿いただきました方々をはじめ、取材を快くお引き受けくださいました方々に、この場を借りまして心から御礼申し上げます。誤字脱字や誤植等ないよう努めましたつもりですが、間違い等ございましたらお知らせいただければ幸いです。

編集後記

担当職員

上床・牧之瀬・瀬戸

担当副会長

柿内(1-2)

広報部員

- 川畑(3-1)・阿多(3-2)
- 西小野(3-5)市森(3-7)
- 岩重(3-8)鹿屋(2-1)
- 中嶋(2-2)後藤(2-6)
- 岩元(2-1)下伊倉(2-7)
- 柿内(1-2)上船(1-4)
- 黒松(1-5)川野(1-7)

27日(土)	21日(日)	19日(金)	9日(火)	6日(土)	9月1日(月)	27日(水)	23日(土)	8月18日(月)	29日(日)	7月22日(火)
三星道場	進研駿台マーク模試(3年)	文化祭	朝課外開始	体育祭	始業式	実力考査(授業日)	全統模試(3年)	後期夏季課外	トップレベル	前期夏季課外
									トップレベル	1年 家庭訪問
									模試(1年)	2・3年 三者面談
										PTAミニバレー

行事予定